



# 柏原中だより

令和8年3月 年度末特別号 狭山市立柏原中学校

〒350-1335 狭山市柏原2520-11 TEL04-2954-5073 生徒数 255名

<学校教育目標> 今を精いっぱい生きる・凡事徹底 ○希望を持って進む生徒

校長 采澤 敬

都内では、桜の開花が宣言されました。この柏原地区でも間もなく開花となり、本格的な春の到来となります。13日には、穏やかな日差しの中、第44回卒業証書授与式が挙行されました。多くの来賓の方々にも参加していただき、「とても感動的な、よい式だった。」とのお言葉を数多くいただきました。卒業生の今後の活躍を期待し幸多かれと願います。

本日、修了式を行い、無事に1年間の教育課程を終えることができました。これは、各ご家庭、地域の皆様のご協力があったることと感謝申し上げます。来年度も充実した1年となりますよう教職員全力で取り組んで参ります。来年度もよろしくお願いたします。

## 第44回卒業証書授与式 式辞(一部)

91名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ただ今、一人ひとりに卒業証書を授与しました。卒業証書を手にすることができたのは、皆さん自身の努力はもちろんのこと、ご家族をはじめ、多くの方々のお力添えと愛情があったからです。そのことを忘れず、ぜひ感謝の気持ちを自分の言葉で伝えてほしいと思います。



私がこの3年生という学年を一言で表すなら、「柏原中の顔としての役割をしっかりと果たしてくれた集団」です。やるときはしっかりやるというメリハリ、気持ちの良い元気なあいさつ、学校教育目標である「今を精いっぱい生きる」「凡事徹底」を体現し、常に下級生の手本となってくれました。

体育祭では全力で下級生を引っ張った応援合戦、音楽会では歌唱力・迫力・表現力で会場を魅了してくれました。こうした姿は、まさに学校の「顔」と呼ぶにふさわしいものでした。その姿に触れ、私も心から感謝しています。ありがとう。

さて、本日の卒業式は、人生の大きな節目であり、新しいスタートラインに立つ記念すべき日です。皆さんの輝かしい門出に際し、はなむけとして二つの話をしたいと思います。

一つ目は「感謝」です。これからの人生は、皆さん自身の生き方や考え方によって、いくらでも輝かせることができます。しかし、順調な時ばかりではなく、思うようにいかない時も必ず訪れます。そんな時、人はつい「誰かのせいだ」「あれが悪い」と周囲のせいにしてしまいがちです。けれども、どんな状況であっても「自分は多くの人に支えられて今ここにいる」という感謝の心を持つことができれば、苦しい状態から抜け出す力になります。どのような時にも感謝の心を持ち続ける、そんな人生を歩んでほしいと思います。

二つ目は「貢献」です。皆さんが生き生きと人生を歩むためには、「誰かの役に立っている」と実感できることが大きな力になります。以前行った校長面接では、野球やサッカーの選手、科学者、警察官、看護師、教員、調理師、イラストレーター、ダンサーなど、多くの夢を聞かせてもらい、私も胸が高鳴りました。皆さんの中から世界へ羽ばたく人が出るかもしれませんし、狭山市で地域に根ざし、周囲の人々のために力を尽くす人もいるでしょう。貢献の形は実にさまざまです。将来、皆さんが自分の得意なことや好きなことを生かして社会へ踏み出すとき、それは自分のためであると同時に、誰かの喜びや「ありがとう」の言葉につながるはずです。そうした貢献を積み重ねることで、皆さんの人生もいっそう輝いていくことでしょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。

今日の卒業式を誰よりも喜んでおられるのは、保護者の皆様であると思います。これまで本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

また、公私ともにご多用の中、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後に、皆さんへ、旅の詩人 須永博士さんの詩「前へ」を贈り、皆さんの前途を祝福し、限りない発展をお祈りして式辞といたします。

「前へ」 須永博士

夢に挑まなくて 自分を鍛えなくて 日々努力しなくて  
何で青春と言える 何で生きていると言える  
絶えず自分を出しきってゆけ 絶えず自分を強くしていけ  
たとえ挫折しても 失敗しても  
それが次の生きる力になる それが次の生きる土台になる



令和8年3月13日  
狭山市立柏原中学校長 采澤 敬

## 令和7年度 卒業生の埼玉県特別表彰

- 令和7年度 埼玉県教育委員会 児童・生徒表彰  
植松 伊絃（3年1組）
- 令和7年度 体育優良児童・生徒表彰  
永尾 汰一（3年1組） 小野寺 瑠愛（3年3組）
- 令和7年度 埼玉県産業教育振興会小・中学校優良卒業生表彰  
安田 琉那（3年3組）

## カラフル学級校外学習

3/2（月）にカラフル学級は、横浜方面へ校外学習に行ってきました。カップヌードルミュージアムでは、オリジナルのインスタントラーメンを作ったり、インスタントラーメンの歴史などを知ることができました。お昼は、横浜中華街で中華料理をお腹いっぱい食べるなど、普段では経験できない体験をたくさんすることができました。



## 3年生を送る会

3/5（木）に柏原中学校三大行事の一つである「3年生を送る会」が開催されました。限られた時間の中で準備を進め、在校生一人一人が、3年生への感謝の気持ちを込めた飾り付けやメッセージ、趣向を凝らした劇やダンス、合唱などを披露しました。笑いあり、涙ありの感動的な一時を過ごすことができました。当日は、多くの3年生の保護者も参観に訪れ、一緒に楽しみました。



## SSVC感謝の集い

3/10（火）の生徒朝会では、1年間お世話になったSSVCの皆さんに感謝の気持ちを伝えました。足あとノートの確認やSSR（スペシャルサポートルーム）での利用生徒の見守りなど、様々な場面でお世話になりました。来年度も本校の教育活動にご協力いただけると幸いです。

